

石川県森林土木協会創立40周年記念式典・祝賀会を開催しました

石川県森林土木協会は、昭和59年7月17日に創立し、昨年、40周年を迎えましたが、能登半島地震の影響を踏まえ祝賀行事を延期することとしました。

石川県は、令和7年度を創造的復興元年と位置づけており、当協会としても会員が能登地域の復旧・復興に一致団結して取り組みを進める意思の統一と節目の年を祝うため、創立40周年記念式典・祝賀会を、8月2日（土）ホテル日航金沢で、多くの会員と国・県からのご来賓の方々にご臨席をいただき開催しました。

記念式典は、午後4時に開式し、里谷会長の挨拶に続き、ご来賓の馳浩石川県知事、山藤浩一（一社）全国森林土木建設業協会会長にご祝辞をいただきました。

その後、小坂善太郎林野庁長官に、「森林の国土強靱化対策の推進と森林・木材の持続的循環利用に向けて」と題して、治山施設が山地を保全する効果や林道が災害時に代替路として機能するなど森林土木の果たす役割と成果を発信することの重要性や、カーボンニュートラルの実現に向け、木材利用を拡大することで森林を持続的に循環利用する意義などについて記念講演をいただきました。

祝賀会は、午後6時から、名舟の漁師が血を流さず、氣勢だけで上杉の軍勢を退け能登を守りぬいたと言われている御陣乗太鼓保存会による迫力満点の公演の後、里谷会長が挨拶し、祝賀会からのご臨席となった岡田直樹参議院議員、小坂善太郎林野庁長官、吉田健一石川県農林水産部長にお祝いのお言葉を頂きました。

そして、元協会顧問で元衆議院議員の北村茂男さんのご発声で乾杯し、祝宴が始まりました。会場では、各地域の現状や今後の復旧に向け活発な意見交換が行われ、盛大で賑やかな会となりました。中締めは、谷端正宗副会長が、能登の一日も早い復旧・復興を祈念して「頑張ろう」を三唱し、40周年の式典を終了しました。

（次頁以降に開催状況の写真を掲載）

○開催状況

里谷会長挨拶



来賓祝辞 馳知事



来賓祝辞 山藤会長



記念講演 小坂長官



御陣乗太鼓公演



祝賀会里谷会長挨拶



来賓祝辞 岡田議員



来賓祝辞 小坂長官





来賓祝辞 吉田部長



乾杯発声 北村元議員



祝賀会会場の様子



中締め挨拶 谷端副会長



参加者をお見送りする写真右から、里谷会長、谷端副会長、河内副会長、本副会長、南副会長